a çoa çoa çoa çoa çoa ço

しょう。

8月24日(土)に万葉クリ エートパークで開催する「おお ひら万葉まつり」のボランティ アスタッフを募集します。 ぜひ一緒に祭りを盛り上げま

おおひら万葉まつり

ボランティアスタッフ募集

◆対象者 村内に在住、又は 村内に勤務してい る方

> 容 会場案内・ステー ジ進行・万葉衣装 撮影補助など

◆申込期限 7月12日(金)

◆申込・問い合わせ先 産業振興課

☎341-8514

総務課

| 申込・問い合わせ先 3 4 5

年込・問い 7月12日金

い合わせ先

争込期限

☆3 4 1 |

8 5

⇒その他約20日間

校教育法による高等学校卒業

月1日までに生ま

n

た方で、

生以上の学生、

一般の方

に活用させて

能力を有すると認めら

れる方

は卒業見込み

0)

卒業程

から2月までの放課

*試験日及び試験会場

9 22 日 (目)

| り、学力向上につなげの確実な定着や家庭学習の習を校では、生徒の学習の

0

村職員を次

採用予定

行政

受験資格

平成3年4

月2日

か

が来庁され、 として3月

寄附金は、 に開催され 生徒の育 いただ

いただきます 中学校の図書

納税のお知らせ 納期限(口座振替日)7月31日(水)

| 税目等納期 | 1 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| 村県民税 | | | 1期 | | 2期 | | 3期 | | 4期 | | | |
| 固定資産税 | | 1期 | | 2期 | | 3期 | | 4期 | | | | |
| 軽自動車税 | | 全期 | | | | | | | | | | |
| 国民健康保険税 | 1期 | 2期 | 3期 | 4期 | 5期 | 6期 | 7期 | 8期 | 9期 | 10期 | | |
| 介護保険料 | 1期 | | 2期 | | 3期 | | 4期 | | 5期 | 6期 | | |
| 後期高齢者医療保険料 | | | | 1期 | 2期 | 3期 | 4期 | 5期 | 6期 | 7期 | 8期 | 9期 |

納期限までに忘れずに納めましょう。□座振替の方は前日までに残高をご確認願います。納期限まで に納付されない場合、督促手数料や延滞金が加算されます。

なお、病気やその他の事情により、納期限までに納付が困難な方の納付相談を随時受け付けています。

◆問い合わせ先 税務課 ☎341-8513

お気軽にご相談ください 米軍実弾射撃訓練の 実施について

≪訓練概要≫

■展開・撤収

■射撃訓練日程

規模:中隊レベル

人員:約250名

車両:約45両

砲数:6門

■訓練内容

■訓練規模

王城寺原演習場において実施される沖縄駐留

米海兵隊による沖縄県道104号線越え実弾射

令和元年7月中旬から8月上旬まで

(10日間のうち8日間実施)

7月23日(火)から8月1日(木)まで

155mm榴弾砲による実弾射撃訓練及び

小火器による実弾射撃砲陣地防御訓練

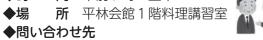
撃訓練の概要をお知らせします。

生活の中での悩みごと、心配ごとなどの相談に 応じます。(当日の電話相談も受け付けます。)

生活相談

10⊟ 17⊟ 24⊟ 3 ⊟ 相談日 (水) (水) (水) (水)

午前9時~正午 ◆時 ◆場



社会福祉協議会 ☎345-6631

宮城県司法書士会による出張相談会(無料)

◆相談日 10日(水) 間 午後1時~4時

今月の相談

所 平林会館1階料理講習室

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

消費生活相談

相談は予約不要で、電話での相談もできます。

| 10日 | 17日 | 24日 | 31日 3⊟ 相談日 (水) (水) (水) (水)

午前9時~午後4時

所 平林会館2階第3研修室

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

企画財政課 ☎341-8510

■問い合わせ先

*転ばぬ先の消費者知識 消費生活相談窓口から ☆送り付け商法

◆問い合わせ先

「送り付け商法」とは注文した覚えのない荷物が送られてきて代金を請求されるという商法です。

最近では代金を後から請求するのではなく、荷物の配達の時に代金を回収する代引きサービスを利用した手口 が増えています。近年、大手通販会社を利用して宅配で荷物を配達してもらう方法が広く利用されているため、 荷物の送り主や中身をよく確認しないで受け取ってしまうケースが多くなっています。荷物は家族が受け取った り、宅配ボックスや郵便受けに投函されていることもあります。

事例

いつも利用している大手通販会社から代引きで荷物が届いた。自分は不在だったが家族が代金を払って受け取 ってしまった。

トラブルを防ぐために

①受け取らない(受取拒否・受取保留)

身に覚えのない荷物は受け取らないようにしましょう。家族宛などでわからない場合は、一旦持ち帰ってもら いましょう。荷物の送り状に書いてある住所等はメモしておくとよいでしょう。

②払わない

もし受け取った後で注文していないことがわかった場合、請求書が入っていてもお金を払う必要はありません。 事例のように代引きで支払ってしまった場合は、代金の請求は販売元・発送元に行います。

③食べない・捨てない・使わない

受け取った商品は勝手に使用したり処分したりしないようにしましょう。

商品を受け取った日から14日間経過した時、または業者に引き取りを依頼してから7日間経過したときは処 分しても大丈夫です。商品を受け取った日時がわかるもの(伝票等)を保管しておきましょう。

不安な時は消費生活相談窓口に相談してください。

令和元年7月号 No.643